

3. 事業報告書

事業報告書
令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係
(引 受)

年産	共済目的等		組員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和6年産	水稲	半相殺方式	人 17,961	a 1,223,684.6	円 9,159,019,139	円 26,999,865	円	円
		全相殺方式	805	67,260.6	511,391,441	2,457,052		
		品質方式	66	6,752.2	54,092,163	262,609		
		地域インデックス方式	79	13,319.7	118,424,600	111,252		
		計	18,911	1,311,017.1	9,842,927,343	29,830,778	28,192,931	58,023,709
	麦	半相殺方式	27	14,191.1	57,067,859	667,910		
		全相殺方式	2	852.6	3,856,757	51,650		
		災害収入共済方式	25	124,303.5	666,797,528	11,399,492		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0		
		計	54	139,347.2	727,722,144	12,119,052	2,109,481	14,228,533
	合計		延 18,965	1,450,364.3	10,570,649,487	41,949,830	30,302,412	72,252,242
			実 18,957					
令和7年産	麦	半相殺方式	32	16,124.6	62,900,790	708,031		
		全相殺方式	2	697.0	3,178,602	43,191		
		災害収入共済方式	22	117,861.4	568,795,659	7,558,133		
		地域インデックス方式	0	0.0	0	0		
		計	56	134,683.0	634,875,051	8,309,355	3,302,985	11,612,340

(参 考)

共済目的	事 項	組員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は納入保険料	手持共済掛金
水稲	前年度対比 (%)	91.9	92.6	89.5	140.6	164.9	151.5
	事業計画対比 (%)		97.3	98.0	95.9	96.0	95.9
麦 (令和7年産)	前年度対比 (%)	103.7	96.7	87.2	68.6	156.6	81.6
	事業計画対比 (%)		94.2	95.3	80.2	74.0	78.3

引受の概況

- (令和6年産)
- 【水稲】 引受実戸数は18,904戸、引受面積は1,311,017.1aで前年対比92.6%(104,389.2a減)となった。
- (令和7年産)
- 【麦】 引受実戸数は55戸、引受面積は134,683aで前年対比96.7%(4,664.2a減)となった。

(被 害)

年産	共済目的等		被害組員数	共済金	共済金 共済金額
令和 6 年 産	水 稲	半 相 殺 方 式	人	円	%
			747	55,736,545	0.61
		全 相 殺 方 式	35	3,971,664	0.78
		品 質 方 式	8	926,712	1.71
		地 域 イン デ ッ ク ス 方 式	2	69,504	0.06
		計	延 792	60,704,425	0.62
	麦	半 相 殺 方 式	10	1,819,624	3.19
		全 相 殺 方 式	1	772,063	20.02
		災 害 収 入 共 済 方 式	13	96,809,629	14.52
		地 域 イン デ ッ ク ス 方 式	0	0	-
		計	延 24	99,401,316	13.66
	合 計		816	160,105,741	1.51

(参考)

	事項	被害組員数	共済金
水稲	前年度対比 (%)	116.3	111.3
	1組員当たり (円)		76,647

(参考)

	事項	被害組員数	共済金
麦	前年度対比 (%)	160.0	1,804.6
	1組員当たり (円)		4,141,722

被害の概況

- 【水稲】 獣害による損害割合が47%を占め、県内全域の中山間部に発生した。次に、県南部の移植田におけるスクミリンゴガイによる虫害が発生した。また、8月中旬の強雨や8月末の台風10号の影響による風水害が発生した。
- 【麦】 2月下旬から4月上旬にかけ、平年を大きく上回る降水量となったため、排水が間に合わない圃場や、水はけの悪い圃場を中心に湿害が発生し、その後の生育が阻害され、減収となった。

(支 払)

年産	共済目的等		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
					保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
令和 6 年 産	水 稲	半 相 殺 方 式	令和6年12月24日	円 55,736,545	円	円		円	円	%
		全 相 殺 方 式	令和7年2月28日	3,971,664						
		全相殺方式（帳簿等）	令和7年度支払予定							
		品 質 方 式	令和7年2月28日	926,712						
		地 域 イン デ ッ ク ス 方 式	令和7年2月28日	69,504						
		計		60,704,425						100.0
	麦	半 相 殺 方 式	令和6年8月30日	1,819,624						
		全 相 殺 方 式	令和6年12月4日	772,063						
		災 害 収 入 共 済 方 式	令和6年12月4日	96,809,629						
		地 域 イン デ ッ ク ス 方 式	-	-						
		計		99,401,316						100.0
	合 計			160,105,741	0	72,252,242	0	0	87,853,499	100.0

※令和5年産水稲共済全相殺方式（帳簿等）については、令和6年5月24日に、14戸に対し1,354,612円の支払いを行った。

※令和5年産水稲共済品質方式（帳簿等）については、令和6年5月24日に、1戸に対し6,735円の支払いを行った。

※令和6年産麦支払共済金について、当初100,711,126円を支払っていたが、畑作物直接支払交付金の交付申請状況について中国四国農政局に照会したところ、数量払の申請が却下された（一定の収量を越えなかった）ため、4戸に対して1,309,810円を返還していただくことになった。

（損害防止）水稲共済加入者を対象に、イノシシ等侵入防止施設設置資材助成、病害虫防除用薬剤購入助成を実施した。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分		有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴 収 共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
死亡廃用共済	頭	頭	頭	%	千円	円	円	円	円	円
	搾 乳 牛	15,221	14,387	14,140	98.3	3,350,753	128,757,306			
	繁 殖 用 雌 牛	5,666	5,117	4,898	95.7	1,398,682	10,807,914			
	育 成 乳 牛 (子牛等)	7,664	6,584	5,843	88.7	1,063,267	8,751,508			
			(712)	(561)						
	育 成 ・ 肥 育 牛 (子牛等)	46,994	31,176	31,026	99.5	7,283,988	107,027,193			
			(4,929)	(4,116)						
	育 成 ・ 肥 育 馬	0	0	0	0.0	0	0			
	種 豚	4,207	0	0	0.0	0	0			
	肉 豚	28,660	0	0	0.0	0	0			
疾病傷害共済	肉 用 種 種 雄 牛	0	0	0	0.0	0	0			
	計	108,412	57,264	55,907	97.6	13,096,690	255,343,921			
	乳 用 牛	14,747	14,500	14,149	97.6	610,358	145,850,910			
	肉 用 牛	37,091	22,150	22,572	101.9	581,872	73,072,642			
	一 般 馬	0	0	0	0.0	0	0			
	種 豚	4,207	0	0	0.0	0	0			
	肉 用 種 種 雄 牛	0	0	0	0.0	0	0			
合計		164,457	93,914	92,628	98.6	14,288,920	474,267,473	0	474,124,738	948,392,211

() 内は、子牛等で内数

引受実績は期首引受のみ

引受の概況

- ア 死亡廃用共済の引受農家数は、延909戸（搾乳牛143戸、繁殖用雌牛259戸、育成乳牛138戸、育成・肥育牛369戸）で、前年比110戸（搾乳牛13戸、繁殖用雌牛31戸、育成乳牛14戸、育成・肥育牛52戸）減少した。
- 疾病傷害共済の引受農家数は、延554戸（乳用牛155戸、肉用牛399戸）で、前年比66戸（乳用牛15戸、肉用牛51戸）減少した。
- イ 死亡廃用共済の引受頭数は、55,907頭で、前年比3,273頭減少した。疾病傷害共済の引受頭数は、36,721頭で、前年比1,252頭減少した。
- ウ 死亡廃用共済の共済金額は、13,096,690千円で、前年比1,843,652千円減少した。疾病傷害共済の共済金額は、1,192,230千円で、133,452千円減少した。

(事 故)

区分 \ 項目	死亡廃用共済			
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
	頭	頭	頭	円
搾 乳 牛	853	626	1,479	316,875,618
繁 殖 用 雌 牛	90	51	141	33,278,886
育 成 乳 牛 (子 牛 等)	333 (284)	15	348	15,865,936
育 成 ・ 肥 育 牛 (子 牛 等)	1,668 (1,351)	56	1,724	194,841,268
育 成 ・ 肥 育 馬	0	0	0	0
肉 用 種 種 雄 牛	0	0	0	0
計	2,944	748	3,692	560,861,708

()内は、子牛等で内数

※過年度分の死亡廃用共済の支払共済金については、期末調整・引受終了処理により19戸に対して689,861円の支払を支払った。

※過年度分の疾病傷害共済の支払共済金について、令和6年8月9日に、追加金として1戸に対し108,690円の支払を行った。

事故発生の概況

ア 死亡廃用共済

死亡廃用事故頭数は3,692頭（搾乳牛1,479頭、繁殖用雌牛141頭、育成乳牛348頭、育成・肥育牛1,724頭）で、前年比185頭増加した。

支払共済金は560,861,708円で、前年比8,973,207円減少した。

イ 疾病傷害共済

病傷事故件数は48,080件（乳用牛29,724件、肉用牛18,356件）で、前年比4,575件増加した。

支払共済金は562,587,336円で、前年比60,388,727円増加した。

区分 \ 項目	疾病傷害共済	
	件 数	支払共済金
	件	円
乳 用 牛	29,724	370,426,733
肉 用 牛	18,356	192,160,603
一 般 馬	0	0
肉用種種雄牛	0	0
計	48,080	562,587,336

(損害防止)

実 施 種 目		対象頭数		経費概算	摘 要
特定損害防止		頭 301		円 2, 830, 530	実施期間 令和6年6月～令和6年12月 重点事項 周産期疾患
一般損害防止	代謝プロファイルテスト (健康検査)	乳 牛	100 頭	1, 247, 069	重点事項 疾病予防管理指導（血液生化学的検査ほか） 飼養管理指導（給与飼料計算） 環境管理指導（牛舎のカウコンフォートチェック）
		肉 牛	25 頭		
合 計				4, 077, 599	

(診療所)

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
生産獣医療支援センター	4	頭	頭	件	件	頭	頭	円	
備中家畜診療所	4		2,852	1,720	1,575	83	100	1,773,793	
備中家畜診療所 備北出張所	5		10,558	1,903	1,284	12	50	593,479	
美作家畜診療所 蒜山出張所	6		6,352	2,055	2,247	6	70	719,600	
美作家畜診療所	10		3,598	3,488	3,401	5	61	236,403	
合 計	29	56,045	36,721	14,323	13,029	125	301	4,077,599	

前年度実績	34	53,289	37,973	14,975	7,297	62	705	7,042,694	
増減	△ 5	2,756	△ 1,252	△ 652	5,732	63	△ 404	△ 2,965,095	

- １．有資格頭数、加入頭数に肉豚及び胎児は含まない。
- ２．損害防止実施頭数は延頭数
- ３．職員数は令和 7 年 3 月 31 日現在

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和5年度 (令和6年産)	ぶどう		人	a	円	円	円	円
		半相殺減収総合一般方式	113	1,800.4	181,195,000	897,037	886,127	
		半相殺減収総合短縮方式	24	544.5	63,131,000	324,145	320,010	
		災害収入共済方式	40	852.1	65,271,000	335,137	250,103	
		計	177	3,197.0	309,597,000	1,556,319	1,456,240	3,012,559
	もも	半相殺減収総合一般方式	11	242.7	15,730,000	281,417	246,587	
		半相殺減収総合短縮方式	19	477.6	27,767,000	323,774	298,591	
		災害収入共済方式	1	19.5	509,000	8,047	△ 462	
		計	31	739.8	44,006,000	613,238	544,716	1,157,954
	合計		208	3,936.8	353,603,000	2,169,557	2,000,956	4,170,513
令和6年度 (令和7年産)	ぶどう	半相殺減収総合一般方式	101	1,777.9	180,913,000	860,670	850,214	
		半相殺減収総合短縮方式	20	481.8	67,424,000	260,234	254,778	
		災害収入共済方式	34	684.3	55,987,000	285,627	213,070	
		計	155	2,944.0	304,324,000	1,406,531	1,318,062	2,724,593
	もも	半相殺減収総合一般方式	8	222.5	15,097,000	266,684	233,671	
		半相殺減収総合短縮方式	17	447.3	27,651,000	226,426	217,360	
		災害収入共済方式	1	15.5	543,000	8,585	△ 493	
		計	26	685.3	43,291,000	501,695	450,538	952,233
	合計		181	3,629.3	347,615,000	1,908,226	1,768,600	3,676,826

引受の概況 (令和7年産)

引受戸数はぶどうで155戸 (前年対比戸22戸減)、ももで26戸 (前年対比5戸減) となった。引受面積はぶどうで2,944a (前年対比253a減)、ももで685.3a (前年対比54.5a減) となった。

(被 害)

年産	果樹区分		被 組 合 員	害 数	共済金	共済金 共済金額
令和6年産	ぶどう			人	円	%
		半相殺減収総合一般方式		3	713,520	0.4
		半相殺減収総合短縮方式		0	0	0.0
		災害収入共済方式		1	2,423,826	3.7
		計		4	3,137,346	1.0
	もも	半相殺減収総合一般方式		2	123,900	0.8
		半相殺減収総合短縮方式		0	0	0.0
		災害収入共済方式		0	0	0.0
		計		2	123,900	0.3
	合計			6	3,261,246	0.9

(参考)

	事項	被害組員数	共済金
ぶどう	前年度対比(%)	50.0	89.0
	1組員当たり(円)		784,337

	事項	被害組員数	共済金
もも	前年度対比(%)	50.0	9.4
	1組員当たり(円)		61,950

※前年度支払実績なし

被害の概況

【ぶどう】 井笠支所および備北支所管内において、8月下旬の大雨および9月中旬の降雨により9月上旬および10月上旬に晩腐病が発生した。また梅雨明け後、高温乾燥および多照となったため、果実に縮果および日焼けが発生した。その他、サルの食害を受けた圃場があった。

【もも】 令和6年4月下旬に備前支所管内でカメムシによる吸汁害が発生し、着果数の減少により着果している果実の肥大化が進んだため裂果や列皮が発生した。またイノシシによる食害が発生した地区もあった。

(支 払)

年産	果樹区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
					保険金	手 持 掛 金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
令和6年産	ぶどう			円	円	円	円	円	円	%
		半相殺減収総合一般方式	令和6年12月5日	713,520						100.0
		半相殺減収総合短縮方式	-	0						100.0
		災害収入共済方式	令和7年3月19日	2,423,826						100.0
		計		3,137,346						100.0
	もも	半相殺減収総合一般方式	令和6年12月5日	123,900						100.0
		半相殺減収総合短縮方式	-	0						100.0
		災害収入共済方式	-	0						100.0
		計		123,900						-
	合 計			3,261,246	1,552,283	1,708,963	0	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年産	項目		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
	畑作物区分							
令和 6 年産	大豆	半 相 殺 方 式	人 394	a 11,452.4	円 68,369,098	円 4,671,045		
		全 相 殺 方 式	57	3,836.0	16,772,939	634,548		
		地域インデックス方式	2	77.9	498,240	3,141		
		計	延 453	15,366.3	85,640,277	5,308,734		
			実 436					
	ばれいしょ	全 相 殺 方 式	実 6	103.0	1,535,923	63,921		
	合 計	延 459	15,469.3	87,176,200	5,372,655	4,104,304	9,476,959	
		実 442						

共済目的	事項	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
大 豆	前年度対比 (%)	101.9	105.1	95.0	91.9		
	事業計画対比 (%)	—	108.4	99.1	97.8		
ばれいしょ	前年度対比 (%)	100.0	92.8	90.5	93.5		
	事業計画対比 (%)	—	85.8	83.5	87.6		
合 計	前年度対比 (%)	101.8	105.0	94.9	91.9	90.4	91.3
	事業計画対比 (%)	—	108.3	98.8	97.7	89.7	94.1

引受の概況

【大 豆】 引受実戸数は、436戸（前年対比101.9%）となり、引受面積は、15,366.3 a（前年対比105.1%）と増加した。引受方式の選択状況は、前年産は半相殺方式の選択者が 9 割以上を占めていたが、本年産は全相殺方式を選択した農業者が昨年の倍の引受率(6.3から12.6%)となった。

【ばれいしょ】 引受戸数は6戸（前年と同じ）となり、引受面積103.0 a（前年対比92.8%）となった。

(被 害)

年産	項目		被害 組合員数	共済金	共 済 金
					共済金額
令和 6 年産	畑作物区分		人	円	%
	大豆	半 相 殺 方 式	263	33,875,729	49.5
		全 相 殺 方 式	令和7年度支払予定		
		地域インデックス方式			
		計	263	33,875,729	39.6
	ばれいしょ	全 相 殺 方 式	6	597,556	38.9
	合 計		実 246 延 269	34,473,285	39.5

(参考)

	事項	被害組合員数	共済金
大豆	前年度対比 (%)	100.4	81.1
	1組合員当たり (円)		128,805
ばれいしょ	前年度対比 (%)	150.0	165.5
	1組合員当たり (円)		99,593

被害の概況

- 【大豆】 生育初期の7月中旬から9月中旬にかけて、極端な高温及び少雨であった。そのため、落花や落莢が多く発生し、着莢状況は不良となり、大きな減収となった。また、播種期にあたる6月中旬から7月中旬の降水量が平年より多かったため、土壌が湿潤状態となり、発芽不良や以降の生育不良が発生した。県下全域で、サル、ウサギによる発芽期から開花前にかけての食害、イノシシによる子実肥大期における踏み荒らしや食害が発生した。
- 【ばれいしょ】 9月中旬から10月中旬にかけて極端な少雨で推移したため、小玉傾向等の生育の遅れや植え付け後の高温による種芋の腐敗が発生し、減収となった。

(支 払)

年産	項目 畑作物区分		支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払 共済金			
					保険金	手 持 掛 金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	共済金			
令和 6 年産	大豆	半 相 殺 方 式	令和7年3月24日	円 33, 875, 729	円	円	円	円	円	%			
		全 相 殺 方 式	令和 7 年度支払予定										
		地域インデックス方式											
		計		33, 875, 729									
	ばれいしょ	全 相 殺 方 式	令和7年3月24日	597, 556									
	合 計			34, 473, 285	0	9, 476, 959	0	0	24, 996, 326	100. 0			

※令和5年産大豆共済地域インデックス方式については、支払対象なし。

※令和5年産大豆共済全相殺方式について、令和6年6月27日に、追加金として1戸に対し210,384円の支払いを行った。

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

施設区分 \ 項目	組合員数	引 受 棟 数	設 置 面 積	共済価額	共済金額	徴収共済 掛金(A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
	人	棟	m ²	千円	千円	円	円	円
ガラス室 I類	23	63	9,874	106,351	90,169	73,190	55,909	129,099
ガラス室 II類	47	116	56,272	1,025,730	868,438	127,901	68,544	196,445
プラスチックハウス I類	18	31	5,524	41,762	37,241	2,030	94	2,124
プラスチックハウス II類	1,168	2,616	1,082,023	4,225,094	3,646,573	10,415,329	3,531,308	13,946,637
プラスチックハウス III類	110	199	191,633	1,500,164	1,229,498	3,015,258	1,358,815	4,374,073
プラスチックハウスIV類甲	72	109	86,663	873,403	747,320	533,552	342,685	876,237
プラスチックハウスIV類乙	11	19	18,737	317,603	293,494	391,256	256,905	648,161
プラスチックハウス V類	33	44	32,247	396,367	324,234	176,471	103,372	279,843
プラスチックハウス VI類	124	527	132,745	403,534	319,599	1,246,876	560,439	1,807,315
プラスチックハウス VII類	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	延 1,606	3,724	1,615,718	8,890,008	7,556,566	15,981,863	6,278,071	22,259,934

引受実績は令和6年度に係る引受のみ

事項 \ 項目	組合員数	引 受 棟 数	設 置 面 積	共済価額	共済金額	徴収共済 掛金(A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
前年度対比 (%)	104.9	102.6	105.6	108.6	108.7	81.0	204.4	97.7
事業計画対比 (%)		84.3			84.6	77.0	192.5	92.6

引受の概況

県下の栽培農家の高齢化等による引受の減少はあるものの、各支所で集団加入や関係機関との連携等に基づく加入推進を行った結果、新規加入により、引受戸数は、1,606戸(前年対比75戸増)、引受棟数は、3,724棟(前年対比95棟増)、引受面積は、1,615,718m²(前年対比86,225m²増)となった。

(被 害)

施設区分 項目	被 害			損害の額	共 済 金						共済金
	組合 員数	棟数	附帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯施設	復旧費用	撤去費用	施設内 農作物	合 計	共済金額
	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	%
ガ ラ ス 室 I 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
ガ ラ ス 室 II 類	1	1	0	28,801	23,040	0	0	0	0	23,040	0.1
プラスチックハウス I 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチックハウス II 類	45	65	2	6,517,277	4,974,085	346,868	0	0	0	5,320,953	0.1
プラスチックハウス III 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチックハウスⅣ類甲	4	4	0	312,431	249,944	0	0	0	0	249,944	0.1
プラスチックハウスⅣ類乙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチックハウス V 類	3	3	1	3,528,643	232,970	756,000	0	0	1,833,943	2,822,913	0.1
プラスチックハウス VI 類	4	8	0	2,431,321	1,738,804	0	0	0	0	1,738,804	0.5
プラスチックハウス VII 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
合 計	57	81	3	12,818,473	7,218,843	1,102,868	0	0	1,833,943	10,155,654	0.1
前年度対比 (%)	129.5	162.0	—	213.0	149.6	35,168.0	0.0	0.0	—	210.4	—

被害および評価の概況

被害棟数81棟のうち、風害による被害で36棟（2,031,567円）、雹害による被害で21棟（1,515,011円）、雪害による被害で12棟（4,577,730円）、その他の被害で12棟（2,031,346円）の支払いを行った。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
円	円	円	円	円	円	%
10,155,654	2,631,085	7,524,569	0	0	0	100.0

（６）任意共済関係

１．建物共済

(引受関係)

	加入棟数	共済金額	共済掛金			１棟当たり 平均共済金額	任意保険料	保険手数料
			純共済掛金	賦課金	計			
	棟	千円	円	円	円	千円	円	円
農家建物	82,069	827,598,080	513,015,261	345,018,121	858,033,382	10,084	281,603,182	94,905,041
前年度対比(%)	97.4	97.1	98.3	97.3	97.9	99.7	98.3	97.4

引受の概況

引受共済金額は8,276億円で、247億円（前年度比97.1％）の減少となった。また、1棟平均は1,008万円で2.6万円の減少となった。

(事故関係)

	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金（ロ）			任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
			火災等	自然災害	計			
	棟	千円	円	円	円	円	%	
農家建物	431	827,598,080	265,783,507	28,853,208	294,636,715	87,420,585	0.04	
前年度対比(%)	92.3	97.1	80.3	37.8	72.4	71.1	80.0	

事故の概況

事故棟数は431棟で、前年対比92.3％と減少した。原因別の件数は、その他（落雷、水道管凍結等）による被害が全体の62.1％を占めた。支払共済金は、2億9,463万円で前年対比72.4％となった。

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額（イ）	支払共済金（ロ）	任意保険金	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
	棟	千円	円	円	%	
火 災	26		238,361,819			
自然災害	130		28,188,011			
そ の 他	275		28,086,885			
合 計	431	827,598,080	294,636,715	87,420,585	0.04	

2. 農機具損害共済

(引受関係)

	加入台数	共済金額	共済掛金			1 台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	計	
	台	千円	円	円	円	千円
農機具損害共済	8,402	18,966,660	71,565,511	28,423,790	99,989,301	2,257
前年度対比 (%)	101.5	102.6	105.3	103.4	104.8	101.0

引受の概況

加入台数は8,402台で、127台（前年対比101.5%）の増加となった。加入共済金額は189億円で、4.8億円（前年対比102.6%）の増加となった。

(事故関係)

	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)			被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
			接触等	自然災害	計		
	台	千円	円	円	円	%	
農機具損害共済	228	18,966,660	41,430,361	476,967	41,907,328	0.22	
前年度対比 (%)	95.4	102.6	54.9	4.4	48.6	46.8	

事故の概況

事故台数は228台で、前年度とほぼ同様となった。原因別の件数では、接触事故が60.5%、異物の巻き込みが18.8%を占めた。支払共済金は、4,190万円で4,429万円（前年対比48.6%）の減少となった。

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
	台	千円	円	%	
接触	138		20,430,104		
異物の巻き込み	43		5,226,152		
衝突	10		4,088,965		
転覆	9		2,062,496		
墜落	6		6,134,677		
鳥獣害	6		1,033,587		
火災	1		73,200		
その他	15		2,858,147		
合 計	228	18,966,660	41,907,328	0.22	

3. 保管中農産物補償共済
(引受関係)

	加入口数	共済金額	共済掛金			任意保険料
			純共済掛金	賦課金	計	
	口	千円	円	円	円	円
保管中農産物	20	20,000	49,000	21,000	70,000	52,140
前年度対比 (%)	125.0	125.0	116.7	116.7	116.7	116.7

引受の概況

加入口数は20口で、4口（前年対比125.0％）の増加となった。加入共済金額は2,000万円で、400万円（前年対比125.0％）の増加となった。

(事故関係)

被害は発生していません。

(7) 農機具更新共済関係

(引 受)

加入台数	共済金額	共済掛金			1台当たり 平均共済金額
		純共済掛金	賦課金	計	
台	千円	円	円	円	千円
0	0	0	0	0	0

引受の概況

引受を実施していません。

(事 故)

事故台数	期間満了台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金			被害率 $\frac{(\text{ロ})}{(\text{イ})}$	備 考
			接触等・自然災害 (ロ)	期間満了に よるもの	計		
台	台	千円	円	円	円	%	
0	0	0	0	0	0	0.00	

事故の概況

引受を実施していません。

(8) 農業経営収入保険関係

(加入状況)

令和6年4月～令和7年3月に保険期間が開始した加入経営体

項目 経営体	加入 経営体	基準収入額	保険金額	積立補てん 対象金額	加入者負担 保険料	加入者負担 積立金	加入者負担 事務費
	経営体	円	円	円	円	円	円
個人経営体	1,568	12,273,259,406	8,783,710,096	1,055,839,191	107,128,366	263,960,355	24,651,936
法人経営体	179	5,590,234,956	3,955,437,408	476,700,067	43,733,206	119,175,082	9,698,097
計	1,747	17,863,494,362	12,739,147,504	1,532,539,258	150,861,572	383,135,437	34,350,033

加入状況

加入経営体数は1,747経営体となり、個人31経営体、法人8経営体の計39経営体の増加となった。1経営体当たりの基準収入額は、個人経営体で約782万円、法人経営体で約3,123万円であった。また、対象品目は、米、果樹、野菜、豆類、麦類、その他の順となった。

(保険金等支払状況)

令和5年1月～令和5年12月に保険期間が開始した加入経営体

加入 経営体	支 払 済			
	支払経営体数	保険金	特約補てん金	合計
経営体	経営体	円	円	円
1,478	352	203,217,996	201,600,796	404,818,792

支払状況

気象災害（主に夏場の高温障害による品質低下等）による収入減少が広域で発生し、被害の要因の約54%を占めた。保険金等支払については加入経営体数の約23%にあたる352経営体に対して、約4億481万円の保険金等が支払われた。

(9) 業務関係

ア. 重要な処理事項 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

年 月 日	処 理 事 項	年 月 日	処 理 事 項
令和6年 4月1日	辞令交付式	令和6年 5月14日	損害評価会全体会議
〃	新採用職員研修	〃	損害評価会水稻部会(全相殺・品質方式)
〃	指名競争入札委員会	5月15日	第1回理事会
4月3日	第1回支所長会議・総務連絡会議	5月16日	第2回家畜診療所長会議
〃	新規採用職員研修(～9日)	〃	任意共済担当者会議(美作地区)
4月7日	令和7年度採用一次試験(7日、14日)	5月17日	任意共済担当者会議(備南地区)
4月11日	園芸施設共済担当者会議	5月20日	農機具共済専門講習会(制度コース)(～24日)
4月12日	第1回家畜診療所長会議	5月21日	備南支所・備中家畜診療所 地鎮祭
〃	損害評価会大豆部会(全相殺方式)	5月22日	広報担当者会議
4月17日	家畜共済担当者会議	5月23日	令和6年度DocuWorks研修会(23日、28日、30日)
4月19日	収穫共済担当者会議	〃	指名競争入札委員会
4月23日	任意共済担当者会議(備北地区)	5月27日	普及推進研修会(基礎コース)(～31日)
4月24日	第1回コンプライアンス改善委員会	5月31日	収入保険支所別協議(備前支所)
〃	第1回余裕金運用管理委員会	〃	収入保険支所別協議(倉敷支所・井笠支所)
〃	第1回未収金等債権管理委員会	〃	建物共済落雷損害評価研修会
4月25日	第1回監事会	6月3日	中間指導職養成研修会(～7日)
〃	決算監査(備前支所)	6月5日	第3回支所長会議・総務連絡会議
〃	第1回安全衛生懇談会	6月6日	収入保険支所別協議(美作支所)
4月26日	決算監査(生産獣医療支援センター)	〃	収入保険支所別協議(高梁支所・新見支所)
〃	全国広報参事等会議	6月7日	第14回通常総代会
4月27日	令和7年度採用二次試験	6月13日	コンプライアンス担当者会議
4月30日	決算監査(倉敷支所・井笠支所、高梁支所、備北出張所)	〃	損害評価会畑作物部会(地域インデックス方式)
〃	任意共済担当者会議(備前地区)	6月18日	内部監査(美作家畜診療所)
5月1日	決算監査(美作支所・美作家畜診療所)	〃	第1回管理職研修会(～21日)
5月2日	決算監査(新見支所)	6月19日	内部監査(備中家畜診療所)
5月7日	決算監査(備中家畜診療所)	6月24日	内部監査(生産獣医療支援センター)
5月8日	第2回支所長会議・総務連絡会議	6月25日	令和6年度第1回全国特定組合長・会長会議
〃	決算監査(蒜山出張所)	〃	全国農業共済協会第148回通常総会
5月9日	中国地区農業共済組合参事会議	〃	全国農業共済組合連合会第28回通常総会
〃	中国地区農業共済組合長会議(～10日)	〃	全国農業共済協会令和6年度第2回理事会
5月10日	決算監査(本所)	〃	全国農業共済組合連合会第2回理事会
5月11日	令和7年度採用三次試験	6月26日	内部監査(備中家畜診療所 備北出張所)
5月13日	第1回広報技術研修会(～17日)	〃	中国地区家畜担当者会議(～27日)

年 月 日	処 理 事 項	年 月 日	処 理 事 項
令和6年 6月28日	内部監査(美作家畜診療所 蒜山出張所)	令和6年 8月9日	収入保険担当者研修会(本所)
7月1日	職員研修eラーニング(～12日)コンプラ、安全運転、情報セキュリティ、メンタルヘルス	8月16日	内部監査(井笠支所)
〃	園芸施設共済損害評価現地研修会	8月19日	内部監査(美作支所)
7月5日	果樹共済(もも)現地研修会	〃	損害評価会麦部会
7月8日	第4回支所長会議・総務連絡会議	〃	全国連主催収入保険実務担当者研修会
〃	第2回コンプライアンス改善委員会	8月20日	内部監査(美作支所)
7月10日	第1回全国参事会議	8月22日	任意共済部会・園芸施設共済部会損害評価会
〃	農林水産省主催果樹共済研修会	〃	獣医師職員採用試験
7月11日	第1回西日本地区参事交流会議	〃	協会主催建物共済損害評価技術研修会(～29日)
7月18日	情報セキュリティ委員会	8月28日	令和6年度「未来へつなぐ」サポート運動全国推進会議
〃	第3回組合運営管理委員会	〃	家畜診療所長会議
7月23日	農業経営サポート研修会	9月2日	農業共済団体の運営状況に関するヒアリング
7月24日	指名競争入札委員会	〃	第5回組合運営管理委員会
〃	第2回余裕金運用管理委員会	9月4日	全国農業共済組合連合会第4回理事会
7月25日	内部監査(新見支所)	〃	全国農業共済協会第4回理事会
〃	中国地区広報担当者会議(前期)	9月5日	第6回支所長会議・総務連絡会議
7月26日	農林水産省主催農作物共済担当者会議	〃	農林水産省主催家畜共済研修会
7月30日	内部監査(備前支所)(～31日)	〃	第1回コンプライアンス管理者会議
〃	農作物共済担当者会議	〃	指名競争入札委員会
7月31日	クロスコンプライアンス説明会	〃	功績者等表彰審査会
〃	みどりの食料システム戦略クロコン説明会	9月9日	協会主催第1回幹部職員研修会(～11日)
〃	岡山県主催 デジタルマーケティング研修会	9月10日	内部監査(収穫共済課)
8月2日	第4回組合運営管理委員会	〃	農林水産省主催収入保険WEB会議
8月5日	役員コンプライアンス研修会	9月11日	内部監査(企画情報課)
〃	第2回理事会	〃	園芸施設共済担当者会議
〃	第2回監事会	9月12日	内部監査(資産共済課)
8月6日	表彰審査委員会	〃	中国四国地区収入保険担当者会議(～13日)
〃	収入保険担当者研修会(美作支所)	9月17日	内部監査(収入保険課)
8月7日	第5回支所長会議・総務連絡会議	〃	協会主催システム運用管理者養成研修会(～20日)
〃	第1回任意共済事業推進担当者会議	9月18日	内部監査(家畜課)
8月8日	内部監査(高梁支所)	9月19日	備北支所・備中家畜診療所備北出張所竣工式
8月9日	内部監査(倉敷支所)	〃	第3回理事会
〃	家畜診療所長会議	9月20日	農作物共済担当者会議
〃	果樹共済(ぶどう)現地研修会	〃	第3回余裕金運用管理委員会

年 月 日	処 理 事 項	年 月 日	処 理 事 項
令和6年 9月26日	内部監査(総務課)	令和6年 11月6日	第8回支所長会議・総務連絡会議
9月27日	内部監査(総務課)	11月7日	新規採用獣医師説明会
10月1日	第6回組合運営管理委員会	11月8日	農林水産省主催園芸施設共済研修会
10月3日	収入保険加入推進説明会(本所)	〃	全国農業共済協会第5回理事会
10月4日	第7回支所長会議・総務連絡会議	11月8日	全国農業共済組合連合会第5回理事会
10月7日	令和7年度職員採用内定式	11月11日	第2回任意共済推進体制検討会議
10月9日	第2回全国参事会議	11月13日	全国農業共済協会主催生産獣医療研修(～14日)
10月10日	第2回西日本参事交流会議	11月18日	第4回理事会
〃	中間監査(倉敷支所)	11月20日	損害評価会麦部会(全相殺・災害収入共済方式)
〃	園芸施設共済損害評価研修(本所)	11月22日	家畜診療所長会議
10月15日	職域研修eラーニング(主任・主査)(～11月29日)	〃	大豆見回り調査
10月16日	家畜診療所運営改善委員会	11月25日	令和6年度全国NOSAI大会世話人会
〃	大豆共済損害評価現地研修会(美作支所)	〃	ばれいしょ見回り調査
10月17日	中間監査(備北支所)	11月26日	損害評価会果樹部会(半相殺方式)
10月18日	新入職員フォローアップ研修	11月27日	令和6年度全国NOSAI大会(～28日)
10月21日	中間監査(井笠支所)	12月2日	中国・四国地区家畜共済地区別協議会(第1部)
〃	水稻見回り調査	〃	中国・四国地区獣医学系大学との懇談会
10月23日	令和5年度常例検査結果の改善状況報告に対するモニタリング	〃	建物共済専門講習会(～6日)
〃	第1回任意共済推進体制検討会議	12月3日	中国・四国地区家畜共済地区別協議会(第2部)
10月24日	令和5年度常例検査結果の改善状況報告に対するモニタリング	12月4日	第8回組合運営管理委員会
10月25日	中間監査(美作支所)	12月6日	第9回支所長会議・総務連絡会議
10月28日	中間監査(備前支所)	12月10日	第2回内部監査(美作家畜診療所 蒜山出張所)
〃	指名競争入札委員会(公用車の入替に係る)	12月11日	第2回内部監査(備中家畜診療所)
〃	岡山県農業会議第7回常設審議委員会	〃	指名競争入札委員会(公用車の入替に係る)
〃	コンプライアンス改善委員会	12月13日	第15回臨時総代会
10月29日	中間監査(本所)	12月16日	損害評価会(水稻共済)部会
10月31日	中国地区総務・経理担当者会議(～11月1日)	12月17日	第2回内部監査(備中家畜診療所 備北出張所)
〃	任意共済制度75周年記念全国研修会	12月18日	岡山県農業再生協議会幹事会
〃	令和6年度第2回情報セキュリティ委員会	〃	第2回任意共済事業推進担当者会議
11月1日	水田農業全国会議	〃	岡山県農業会議第9回常設審議委員会
〃	農林水産省主催法令等研修会	〃	全国農業共済組合連合会主催収入保険担当者会議
11月5日	第4回余裕金運用管理委員会	12月19日	第2回内部監査(美作家畜診療所)
〃	第2回未収金等債権管理委員会	〃	令和6年度園芸産地における事業継続計画等推進研修会
〃	第7回組合運営管理委員会	12月20日	収穫共済担当者会議

年 月 日	処 理 事 項	年 月 日	処 理 事 項
令和6年 12月24日	第2回内部監査(生産獣医療支援センター)	令和7年 2月19日	第2回内部監査(備前支所)(～20日)
12月27日	全国農業共済組合連合会第6回理事会	〃	令和6年度NOSAI協会主催生産獣医療研修会
〃	全国農業共済協会第6回理事会	2月20日	コンプライアンス改善委員会
令和7年 1月7日	第9回組合運営管理委員会	〃	第10回組合運営管理委員会
1月8日	令和6年度岡山県常例検査(備前支所)	2月21日	令和6年度岡山県常例検査講評
1月9日	令和6年度岡山県常例検査(備北支所)	〃	農林水産省主催農作物・畑作物共済WEB研修会
1月10日	令和6年度岡山県常例検査(美作支所)	3月3日	第2回内部監査(資産共済課)
1月14日	令和6年度家畜共済事業にかかる全国説明会	〃	損害評価会畑作物共済部会
〃	第10回支所長会議・総務連絡会議	3月4日	第11回組合運営管理委員会
1月15日	令和6年度岡山県常例検査(備中家畜診療所備北出張所)	〃	令和6年度NOSAI情報化全国会議
〃	コンプライアンス改善委員会	〃	第2回内部監査(収穫共済課)
1月16日	令和6年度岡山県常例検査(美作家畜診療所)	3月5日	令和6年度中国地区農作物共済担当部課長会議(～6日)
〃	農林水産省新春意見交換会	3月6日	第12回支所長会議・総務連絡会議
1月20日	第3回管理職養成研修会(～31日)	〃	NOSAI協会第7回理事会
1月22日	令和6年度中国地区・建物共済地震災害損害評価研修会(～23日)	〃	NOSAI全国連第7回理事会
〃	第2回内部監査(備北支所)(～23日)	3月7日	第2回内部監査(収入保険課)
1月28日	第5回余裕金運用管理委員会	〃	令和6年度中国四国地区事務機械化情報交換会
1月29日	令和6年度岡山県常例検査(本所)	3月10日	第2回内部監査(家畜課)
1月30日	令和6年度岡山県常例検査(本所)	〃	損害評価会果樹共済部会
〃	農林水産省主催収入保険WEB会議	3月11日	第2回内部監査(企画情報課)
1月31日	令和6年度岡山県常例検査(本所)	3月12日	第6回理事会
2月3日	令和6年度岡山県常例検査(本所)	3月13日	第2回内部監査(総務課)(～14日)
2月7日	第11回支所長会議・総務連絡会議	3月18日	指名競争入札委員会(広報紙)
2月10日	第5回理事会・備南支所備中家畜診療所竣工式	〃	第2回岡山県農業保険推進協議会総会
2月12日	第2回内部監査(美作支所)(～13日)	3月19日	第3回情報セキュリティ委員会
2月14日	令和6年度農業保険制度担当者及び総務・指導担当者合同会議	〃	第3回衛生懇談会
〃	令和6年度全国広報委員会議	3月21日	中国地区農業共済組合参事会議
〃	令和6年度中国地区広報担当者会議(後期)	3月24日	総務連絡会議
〃	令和6年度農林水産省主催経理研修会	3月25日	第16回臨時総代会
〃	令和6年度第3回西日本地区参事交流会議	3月26日	第3回全国特定組合長・会長会議
〃	令和6年度第3回全国参事会議	〃	全国農業共済協会第150回臨時総会
2月17日	全国農業共済組合連合会主催収入保険実務担当者研修会(～18日)	〃	全国農業共済組合連合会第30回臨時総会
〃	第6回余裕金運用管理委員会	3月27日	農林水産省主催園芸施設共済加入推進WEB会議
〃	第2回内部監査(備南支所)(～18日)	3月31日	辞令交付式

イ．総代会

(ア) 第14回通常総代会（令和6年6月7日）

総代会日現在総代数	125 人	出席率
本人出席	73 人	58.40 %
代理出席	0 人	
書面出席	33 人	
出席者計	106 人	84.80 %

<重要な議事及び議決事項>

- 第1号議案 令和5年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び
剰余金処分案（不足金処理案）の承認について
- 第2号議案 令和6年度事業計画、業務収支予算案及び家畜診療所収支予算案
の承認について
- 第3号議案 令和6年度事務費賦課金の徴収額及び徴収方法について
- 第4号議案 特別積立金の取崩しについて
- 第5号議案 役員報酬額並びに損害評価会委員、損害評価員及び家畜診療所
運営委員手当額について
- 第6号議案 定款の変更について
- 第7号議案 職員給与規則の改正について
- 第8号議案 令和6年度借入金の最高限度額及び借入先について
- 第9号議案 令和6年度余裕金預入先について
- 第10号議案 農作物共済（麦）危険段階別共済掛金率の設定について
- 第11号議案 損害評価会委員の選任について
- 第12号議案 実施体制の改善計画について
- 附帯決議

(イ) 第15回臨時総代会（令和6年12月13日）

総代会日現在総代数	125 人	出席率
本人出席	12 人	9.60 %
代理出席	0 人	
書面出席	98 人	
出席者計	110 人	88.00 %

<重要な議事及び議決事項>

- 第1号議案 令和6年度業務収支の補正予算案について
- 第2号議案 定款の変更について
- 第3号議案 事業規程の改正について
- 第4号議案 果樹共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 第5号議案 畑作物共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 第6号議案 損害評価会委員の選任について
- 附帯決議
- 報告事項 遊休資産の処分について

(ウ) 第16回臨時総代会（令和7年3月25日）

総代会日現在総代数	124 人	出席率
本人出席	13 人	10.48 %
代理出席	0 人	
書面出席	102 人	
出席者計	115 人	92.74 %

<重要な議事及び議決事項>

- 第1号議案 事業規程の改正について
- 第2号議案 建物共済の事務費賦課金の徴収額及び徴収方法について
- 第3号議案 職員給与規則の改正について
- 第4号議案 損害評価会委員の選任について
- 附帯決議

ウ．組合員の増減 (人)

年度始組合員数	年度末組合員数	増減	摘要
52, 817	50, 953	△ 1, 864	年度始組合員数は年度当初の加入者である。

エ．役職員その他

(ア) 役職員 (人)

役員数		理事		監事		合計			
		16		3		19			
職員数	部署 性別	参事	総務部	事業部	家畜部	支所	生産獣医療 支援センター及び 家畜診療所	監査室	計
	男	1	9	12	3	52	19	1	97
	女	0	7	3	2	38	16	1	67
	計	1	16	15	5	90	35	2	164

※役員は非常勤のみ

※全国農業共済組合連合会派遣職員を含む

※臨時・嘱託職員を含む

(イ) 総代、損害評価会委員、損害評価員 (人)

総代	損害評価会委員	損害評価員
124	392	3, 163